




〈本体商品の取付情報〉

年 式	型 式	車 種	最大取付数		本 体 の 取 付 方 法						オプション			
			ト レ ド イ ン	ア ド オ ン	キ ット レ ス	取付キット使用			備 考	1D		2D		
						型 番	主な付属品	希望小売価格 (税別)		46 サイズ		46 サイズ		
H18/2~H28/3	DBA-LY3P	2D 窓 口 付 車	オーディオレス車 (注21)	[2D]		×	KK-T48D [Ⓞ]		5,000円	注19,20 22	◎	◎	 注22	
			純正ラジオ付車	[2D]	注13	○				注14,22	◎	◎		[24] 
			異形パネル一 体ラジオ付車			×				注15	×	×		

(注13) アドオン1D取付けの可否は未調査。

(注14) 純正リアブラケットをステレオに取付ける際、純正リアブラケットのブッシュ取付部がステレオ背面にかかると、一部商品では電源端子カブラーやRGB端子など、必要な配線を先に接続しておく必要があります。また、商品によっては電源端子、VCR端子などのコード類が、リアブラケットのブッシュ取付部の角に当たる場合があり、その場合にはコードが破損しないようテープなどで保護処理を行う必要があります。

(注15) メーカーオプションのAM/FMラジオ/CDキット (モジュールタイプでH18/2~H20/1車に設定で、H20/1以降はオプション設定なし) 付車、およびマツダG-BOOK ALPHA対応ボイスコントロールHDDナビゲーションシステム (BOSEサウンドシステムでアンプ別体式) 付車は、異形パネル一体型で取付不可。





(注19) H20/1に追加設定された、メーカーオプションのオーディオレス+BOSEサウンドシステム付車は取付不可。

(注20) H20/1に追加設定された、メーカーオプションのオーディオレス+サイドカメラ/バックカメラ+オーディオリモートコントロールスイッチ付ステアリング付車の場合は、サイドカメラ/バックカメラ/オーディオリモートコントロールスイッチは使用できなくなります (但し、オーディオリモートコントロールスイッチについては注22を参照してください)。

(注21) 全車標準はオーディオレスで4スピーカー付です。






(注22) 純正ステアリングリモコン (メーカー呼称「オーディオリモートコントロールスイッチ」) 付車の場合、純正ステアリングリモコンにはそのままでは接続できません。オーディオ配線コネクタ (24P) までステアリングリモコン用配線が引き回されている場合に、別売のステアリングリモコンアダプター KK-T202ST[Ⓞ] (希望小売価格8,000円、税別)、または別売のステアリングリモコンケーブル KJ-H101SC[Ⓞ] (希望小売価格1,500円、税別) を使用すれば車両側配線との接続は可能ですが、取付ける商品によって使用する別売オプションや使用可否が異なりますので、商品別の対応状況他の詳細については、必ず取扱・取付説明書や「純正ステアリングリモコン適合情報」等をご確認ください。但し、ランニングチェンジ (仕様変更) 前の取付キットまたは配線キットの場合はステアリングリモコンの信号取出用のケーブル (ギボシ) がないため、車両側のステアリングリモコン用配線に直接接続する必要があります。

〔取付キットの主な付属品の記号〕

接続可能な配線	配線コネクタが付属	電源用アンプブロックが付属	取付キットに 化粧パネルが付属
	トレードイン取付け専用		
3電源 (ACC、常時、イルミネーション)			[P]
3電源+フロント・スピーカー			
3電源+フロント・スピーカー+リア・スピーカー			

接続方法は取付キット内の取付説明書に掲載。

〔別売オプション関係の記号〕 …… マツダ車

◎	取付化粧パネルが不要	D46サイズをキットレス取付けする場合に、別売の化粧パネルが不要なことを表します。 D46サイズを取付キットを使用して取付ける場合に、取付キット付属以外の、別売化粧パネルが不要なことを表します。
[24] 	マツダ車用配線キット KJ-T24P [Ⓞ] が使用可能	別売の専用配線キットが使用できます。[24]は24P車用でKJ-T24P [Ⓞ] (2,500円、税別) の適応車種です。
[12] 	マツダ車用配線キット KT-12P [Ⓞ] が使用可能	別売の専用配線キットが使用できます。[12]は12P車用でKT-12P [Ⓞ] (2,500円、税別) の適応車種です。 特に、オートアンテナ装備車の場合にKT-12P [Ⓞ] を使用する場合には、オートアンテナ電源用リレーが付属されていますので大変便利です (車種によっては電源リレーを使用しないとオートアンテナが動作しません)。
	FMダイバーシティ アンテナ変換コードが必要	FMダイバーシティ方式アンテナ車にトレードイン取付けをする場合で、パイオニア・FMダイバーシティ機能内蔵チューナーデッキアンプ/ハイダウェイチューナーを取付ける時には、別売のアンテナ変換コード RD-AN33 (2,000円、税別) を使用します。
	車両の純正ステアリング リモコンが使用可能	別売のステアリングリモコンアダプター、または別売のステアリングリモコンケーブルを使用することにより、車両側のステアリングリモコン用配線との接続が可能であることを表します。 (注) …純正ステアリングリモコン付車でも、車種やグレード、仕様等により使用できない場合がありますのでご注意ください。
	汎用モニター取付金具が使用可能	汎用モニター取付キットKW-27V II [Ⓞ] (12,000円、税別) がシート取付ボルト部に取付可能です (車種により、助手席シートが当たったり、スライドが充分できなくなる場合がありますので、注記文に注意して取付けてください。また、車種によっては、KW-27V II [Ⓞ] 付属のロッドが使用できない場合もあります)。 (注) … KW-27V II [Ⓞ] は、助手席エアバック装着車で、エアバックの作動に支障のある場合には、ご使用にならないでください。

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報 (PDF) の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。

〈スピーカー商品の取付情報〉

タイプ	取付場所	注記 A	カスタムフィット						注記 B	ボックスタイプ						ユニットタイプ			サテライト		
			TS-V173S	TS-C1730S C1730	TS-F1730S F1730	TS-C1630S C1630 F1630S F1630	TS-F1030S F1030						TS-X480G X380	TS-X180	TS-E1796	TS-E1676	TS-E1396	TS-E1076	TS-G1030	TS-STH1100	TS-STH700
ワゴン	Fドア		X	X	X	X	X							X	X	X	X				
	インナー バッフル	⑩⑫	■	■	■	■												(X) ⑩	△ ⑤ リアピ ラー部 トリム	(X) ⑥	
	Rドア		X	X	X	X							X	X	X						
	インナー バッフル	⑦⑩⑫	■	■	■	■															

注記

※H18/2~H28/3車のフロントドアには、インナーバッフルUD-K717（希望小売価格21,000円、税別、2個1組）/UD-K617（希望小売価格10,000円、税別、2個1組）を使用して「TS-Z172PRS/TS-Z132PRS（スぺーサー使用）」の取付けが可能です（注⑩参照）。

⑤ リアピラー部トリムの後方寄りに、スピーカー本体を上向きにして取付ける。但し、サードシートクライニング時に乗員の頭部に僅かに当たるか近くなる取付けになります。

⑥ 取付け自体は可能ですが、リアピラー部トリムの後方寄りに取付けるとヘッドレストが当たり、前方寄りに取付けた場合は頭部の横位置になり、ヘッドクリアランスがとれないため取付不可。サードシート未使用時に限り取付可能。

⑦ リアドアは左右共にスライドドアです。ドアトリムの取外し作業は、インナーハンドル部周囲の樹脂カバー（はめ込み）を外して中にある取付ネジ1本を外し、前方上部のドアサッシフレーム部の樹脂カバー（はめ込み）を外してからドアトリムを外します。なお、ドアトリムを外す時はドアを少し開けた状態で、前側・下側および後側からリテーナーはめ込み部を手前にこじって外し、トリムを上方に押し上げてドアより外します。

⑩ リアピラー部トリムの後方寄りに取付けは可能ですが、サードシート乗員のヘッドクリアランスが不可で取付不可（サードシート未使用時に限り取付可能）。また、Cピラー部はトリムとルーフに段差があるためブラケットが取付けられず取付不可。

⑪ メーカーオプションのBOSEサウンドシステム付車を除く。

⑫ インナーバッフルUD-K717（希望小売価格21,000円、税別、2個1組）/UD-K617（希望小売価格10,000円、税別、2個1組）使用で可。

〔カスタムフィットスピーカーの記号〕

◎	取付可（スピーカーに付属のコネクター使用）	⊕	取付可（別売の配線コードでの配線が必要）
◇	取付可（スピーカーに付属のブラケット等使用）	■	取付可（別売の「スピーカー取付キット」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要）
□	取付可（別売の「スピーカー取付キット」使用）	■	取付可（別売の「インナーバッフル」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要）
回	取付可（別売の「インナーバッフル」使用）	X	取付不可
⊙	取付可（配線加工が必要）	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明
◆	取付可（スピーカーに付属のブラケット等を使用し、配線加工が必要）		

〔ボックスタイプ/ユニットタイプスピーカーの記号〕

◎	取付可	△	取付可（別売の「スぺーサー」使用）
●	取付可（鉄板加工が必要）	▲	取付可（別売の「スぺーサー」使用で、鉄板加工が必要）
○	取付可（スピーカーに付属のスぺーサー使用）	□	取付可（別売の「スピーカー取付キット」使用）
●	取付可（スピーカーに付属のスぺーサー使用で、鉄板加工が必要）	X	取付不可
		空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

〔サテライトスピーカーの記号〕

○	取付可	(X)	取付不可（サードシート未使用時に限り取付可）
		X	取付不可
△	条件付きで取付可（注記参照）	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報(PDF)の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。